

# 常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第45号 2015年9月15日

## サマーフェスタ in Marché 2015



松田様によるの世代揃っての開会宣言で、各店一斉に開店しました!



賑わい・華やぎ・和み



老い(もうじき103歳……)も、若き(推定1歳)も



もう皆さん、楽しみ方をしつかりご存じのようです!



初登場“仕掛け花火”もバッチリ決まりました  
花火・はなび・華火!

# 第三者評価を受審しました!

今回で2回目となる第三者評価には、権利擁護委員会が中心となり、そこに主任以上の役職者を加えてプロジェクトチームを編成し、取り組んできました。その内容とは…？気になる結果は、10月中旬頃に横浜市ホームページにて公表！

## 訪問調査

職員への説明会

自己評価を提出

利用者聴き取り

結果を公表

10月中旬頃予定



職員が趣旨を理解するのが大事



家族アンケート



権利擁護委員会が進捗を管理

まずは職員個々が個人評価を行い、次に10名のグループ単位で話し合い、最後はプロジェクトチームに施設長も加わっての話し合いを行い、施設としての自己評価を提出。



調査員が来所し、2日間の訪問調査と利用者聴き取りを実施

## 第三者評価機関による評価が決定

家族アンケートのご協力、ありがとうございました！

記者：外池

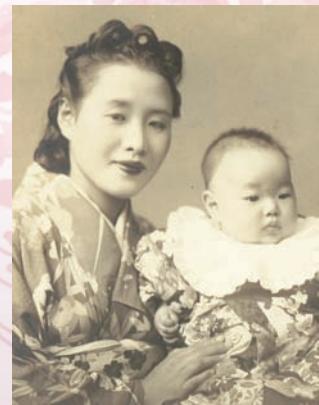
# Only One

## 2番街・内藤聖子さまの Only One

今回は2番街3丁目8番地にお住まいの内藤聖子様のonly oneをお届けいたします。

内藤様は大正7年生まれ。昭和14年に結婚されました。ご主人様は当時としては珍しかったグラフィックデザイナーをしておられたそうです。……やがて戦争の足音が近づき……ご主人様は身ごもっておられた聖子様を残して戦地に赴きました。戦地のご主人様と横浜の聖子様との間で、ご長女があ生まれになった事、母子共に健やかな事、等々 手紙や写真のやり取りが続きました。

この写真は、誕生した我が子と会えない戦地のご主人に送った一枚です。写真を手にされたご主人様の思いは、如何ばかりだったでしょう……。



誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人”etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介致します！

ご主人様がご長女と家を守り待ち続けておられた聖子様との再会を果たしたのは終戦から5年後のことでした。以後、ご一家を支えた一枚の写真が聖子様のonly oneなのです。

記者：神名

## 編集後記

第三者評価について次号掲載予定！ どのような結果になるか……ドキドキです……！